

令和 6 年度 病院事業決算状況

都道府県名 香川県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	中央病院	2
-	丸亀病院	3
-	白鳥病院	4
高松市	みんなの病院	5
高松市	市民病院塩江分院	6
坂出市	市立病院	7
さぬき市	さぬき市民病院	8
三豊市	みとよ市民病院	9
三豊市	西香川病院	10
土庄町	国保土庄中央病院	11
小豆島町	内海病院	12
綾川町	綾川町国民健康保険陶病院	13
三豊総合病院企業団	三豊総合病院	14
小豆島中央病院企業団	小豆島中央病院	15

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				香川県	
市町村・組合名					
病院名 中央病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	47,223 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	33	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	526	72.1	69.5	69.9
療養	-	-	-	-
結核	5	13.2	39.3	47.9
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	533	71.3	68.9	69.5
平均在院日数(一般病床のみ)		9.7	9.6	9.9

設立団体の状況		
人口(人)	950,244	
決算規模(千円)	471,173,633	
標準財政規模(千円)	274,945,203	
財政力指数	0.45890	
経常収支比率(%)	93.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.9
	将来負担比率(%)	159.7

損益計算書 (千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	23,627,015				
1 経常収益	23,626,079				
(1) 医業収益	21,160,977				
(うち修正医業収益)	20,542,269				
入院収益	13,977,938				
外来収益	6,125,752				
診療収入計	20,103,690				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	1,057,287				
(うち他会計負担金)	618,708				
(2) 医業外収益	2,465,102				
(うち国・都道府県補助金)	70,765				
(うち他会計補助・負担金)	1,371,833				
(うち長期前受金戻入)	763,735				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	936				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	25,106,758				
2 経常費用	25,095,280				
(1) 医業費用	23,887,064				
職員給与費	11,714,862	55.4	60.8	53.3	
材料費	7,505,627	35.5	27.1	33.0	
(うち薬品費)	3,379,106	16.0	14.8	18.6	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	4,122,916	19.5	11.8	14.1	
減価償却費	1,378,851	6.5	8.6	7.4	
経費	3,132,529	14.8	22.0	17.2	
(うち委託料)	1,966,928	9.3	11.8	10.2	
研究研修費	102,994				
資産減耗費	52,201				
(2) 医業外費用	1,208,216				
(うち支払利息)	182,110	0.9	0.9	0.7	
(3) 特別損失	11,478				
経常損益	-1,469,201				
純損益	-1,479,743				
累積欠損金	-				
経常収支比率	94.1		93.0	94.3	
医業収支比率	88.6		83.9	89.6	
修正医業収支比率	86.0		81.0	87.6	
他会計繰入金対経常収益比率	8.4		12.2	7.6	
他会計繰入金対医業収益比率	9.4		14.3	8.5	
他会計繰入金対総収益比率	8.4		12.3	7.6	
実質収益対経常費用比率	86.2		81.6	87.1	

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	29,346,832
1 固定資産	19,197,340
(1) 有形固定資産	18,019,136
(2) 無形固定資産	5,035
(3) 投資その他の資産	1,173,169
2 流動資産	10,149,492
(1) 現金及び預金	6,560,390
(2) 未収金及び未収収益	3,263,322
(3) 貸倒引当金()	28,607
(4) 貯蔵品	228,781
3 繰延資産	-
負債合計	28,621,957
1 固定負債	20,951,222
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	17,264,429
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	90,421
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,596,372
(6) リース債務	-
2 流動負債	5,315,644
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,828,909
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	30,650
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,023,936
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,327,969
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,355,091
(1) 長期前受金	12,824,459
(2) 長期前受金収益化累計額()	10,469,368
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	724,875
1 本金	6,178,626
2 剰余金	-5,453,751
(1) 資本剰余金	302,233
(2) 利益剰余金	-5,755,984
負債・資本合計	29,346,832
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,108,292	1,990,541
資本勘定繰入	625,455	679,557
計	2,733,747	2,670,098

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	23.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)			都道府県名
			香川県
市町村・組合名			
病院名	丸亀病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	16,946 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	6	指定病院の状況	臨感 輪
許可公営企業		看護配置	15:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	精神病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	215	39.3	41.9	41.8
感染症	-	-	-	-
計	215	39.3	41.9	41.8
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	950,244	
決算規模(千円)	471,173,633	
標準財政規模(千円)	274,945,203	
財政力指数	0.45890	
経常収支比率(%)	93.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.9
	将来負担比率(%)	159.7

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,526,400			
1 経常収益	1,526,229			
(1) 医業収益	874,159			
(うち修正医業収益)	850,588			
入院収益	560,852			
外来収益	263,972			
診療収入計	824,824			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	49,335			
(うち他会計負担金)	23,571			
(2) 医業外収益	652,070			
(うち国・都道府県補助金)	1,011			
(うち他会計補助・負担金)	588,419			
(うち長期前受金戻入)	52,311			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	171			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,944,678			
2 経常費用	1,940,979			
(1) 医業費用	1,893,706			
職員給与費	1,309,887	149.8	60.8	108.5
材料費	138,455	15.8	27.1	9.4
(うち薬品費)	126,392	14.5	14.8	6.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	11,467	1.3	11.8	1.4
減価償却費	114,876	13.1	8.6	12.6
経費	326,383	37.3	22.0	34.8
(うち委託料)	177,000	20.2	11.8	15.4
研究研修費	3,437			
資産減耗費	668			
(2) 医業外費用	47,273			
(うち支払利息)	2,012	0.2	0.9	2.1
(3) 特別損失	3,699			
損益	-414,750			
純損益	-418,278			
累積欠損金	4,949,484			
経常収支比率	78.6		93.0	95.5
医業収支比率	46.2		83.9	60.3
修正医業収支比率	44.9		81.0	57.7
他会計繰入金対経常収益比率	40.1		12.2	35.6
他会計繰入金対医業収益比率	70.0		14.3	58.4
他会計繰入金対総収益比率	40.1		12.3	35.3
実質収益対経常費用比率	47.1		81.6	61.5

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	29,346,832
1 固定資産	19,197,340
(1) 有形固定資産	18,019,136
(2) 無形固定資産	5,035
(3) 投資その他の資産	1,173,169
2 流動資産	10,149,492
(1) 現金及び預金	6,560,390
(2) 未収金及び未収収益	3,263,322
(3) 貸倒引当金()	28,607
(4) 貯蔵品	228,781
3 繰延資産	-
負債合計	28,621,957
1 固定負債	20,951,222
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	17,264,429
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	90,421
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,596,372
(6) リース債務	-
2 流動負債	5,315,644
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,828,909
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	30,650
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,023,936
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,327,969
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,355,091
(1) 長期前受金	12,824,459
(2) 長期前受金収益化累計額()	10,469,368
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	724,875
1 本金	6,178,626
2 剰余金	-5,453,751
(1) 資本剰余金	302,233
(2) 利益剰余金	-5,755,984
負債・資本合計	29,346,832
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	808,685	611,990
資本勘定繰入	42,422	44,099
計	851,107	656,089

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	23.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				香川県	
市町村・組合名					
病院名 白鳥病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	10,342 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	13	指定病院の状況	救臨 へ 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	148	56.1	54.5	60.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	148	56.1	54.5	60.3
平均在院日数(一般病床のみ)		20.9	19.4	19.6

設立団体の状況		
人口(人)	950,244	
決算規模(千円)	471,173,633	
標準財政規模(千円)	274,945,203	
財政力指数	0.45890	
経常収支比率(%)	93.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.9
	将来負担比率(%)	159.7

損益計算書 (千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	2,556,699				
1 経常収益	2,550,368				
(1) 医業収益	2,040,747				
(うち修正医業収益)	1,990,498				
入院収益	1,306,108				
外来収益	632,172				
診療収入計	1,938,280				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	102,467				
(うち他会計負担金)	50,249				
(2) 医業外収益	509,621				
(うち国・都道府県補助金)	8,295				
(うち他会計補助・負担金)	345,219				
(うち長期前受金戻入)	147,620				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	6,331				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	3,304,300				
2 経常費用	3,297,383				
(1) 医業費用	3,153,668				
職員給与費	1,789,728	87.7	60.8	69.3	
材料費	467,384	22.9	27.1	18.4	
(うち薬品費)	178,438	8.7	14.8	8.7	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	288,336	14.1	11.8	9.1	
減価償却費	274,775	13.5	8.6	10.8	
経費	596,808	29.2	22.0	29.9	
(うち委託料)	309,709	15.2	11.8	13.7	
研究研修費	5,356				
資産減耗費	19,617				
(2) 医業外費用	143,715				
(うち支払利息)	43,904	2.2	0.9	1.0	
(3) 特別損失	6,917				
経常損益	-747,015				
純損益	-747,601				
累積欠損金	3,899,459				
経常収支比率	77.3		93.0	91.6	
医業収支比率	64.7		83.9	77.4	
修正医業収支比率	63.1		81.0	73.2	
他会計繰入金対経常収益比率	15.5		12.2	17.7	
他会計繰入金対医業収益比率	19.4		14.3	22.2	
他会計繰入金対総収益比率	15.5		12.3	17.9	
実質収益対経常費用比率	65.4		81.6	75.4	

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	29,346,832
1 固定資産	19,197,340
(1) 有形固定資産	18,019,136
(2) 無形固定資産	5,035
(3) 投資その他の資産	1,173,169
2 流動資産	10,149,492
(1) 現金及び預金	6,560,390
(2) 未収金及び未収収益	3,263,322
(3) 貸倒引当金()	28,607
(4) 貯蔵品	228,781
3 繰延資産	-
負債合計	28,621,957
1 固定負債	20,951,222
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	17,264,429
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	90,421
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,596,372
(6) リース債務	-
2 流動負債	5,315,644
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,828,909
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	30,650
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,023,936
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,327,969
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,355,091
(1) 長期前受金	12,824,459
(2) 長期前受金収益化累計額()	10,469,368
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	724,875
1 資本金	6,178,626
2 剰余金	-5,453,751
(1) 資本剰余金	302,233
(2) 利益剰余金	-5,755,984
負債・資本合計	29,346,832
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	411,588	395,468
資本勘定繰入	132,347	147,984
計	543,935	543,452

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	23.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				香川県	
市町村・組合名	高松市				
病院名	みんなの病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	27,300 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	25	指定病院の状況	救臨感へ災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	299	79.8	77.7	75.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	0.8	28.0	61.2
計	305	78.2	76.7	75.6
平均在院日数(一般病床のみ)		13.2	12.8	13.3

設立団体の状況		
人口(人)	417,496	
決算規模(千円)	177,753,103	
標準財政規模(千円)	101,928,418	
財政力指数	0.76	
経常収支比率(%)	96.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.0
	将来負担比率(%)	68.2

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	9,258,434				
1 経常収益	9,209,636				
(1) 医業収益	7,762,697				
(うち修正医業収益)	7,384,097				
入院収益	5,131,848				
外来収益	1,919,750				
診療収入計	7,051,598				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	711,099				
(うち他会計負担金)	378,600				
(2) 医業外収益	1,446,939				
(うち国・都道府県補助金)	8,986				
(うち他会計補助・負担金)	726,063				
(うち長期前受金戻入)	578,917				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	48,798				
(うち他会計繰入金)	22,884				
総費用	10,024,734				
2 経常費用	9,981,838				
(1) 医業費用	9,589,161				
職員給与費	4,828,497	62.2	60.8	61.3	
材料費	1,912,125	24.6	27.1	26.2	
(うち薬品費)	1,060,667	13.7	14.8	14.5	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	851,458	11.0	11.8	11.2	
減価償却費	1,162,310	15.0	8.6	8.5	
経費	1,651,318	21.3	22.0	21.8	
(うち委託料)	810,684	10.4	11.8	11.9	
研究研修費	21,474				
資産減耗費	13,437				
(2) 医業外費用	392,677				
(うち支払利息)	73,928	1.0	0.9	0.9	
(3) 特別損失	42,896				
経常損益	-772,202				
純損益	-766,300				
累積欠損金	12,917,977				
経常収支比率	92.3		93.0	92.2	
医業収支比率	81.0		83.9	84.6	
修正医業収支比率	77.0		81.0	81.8	
他会計繰入金対経常収益比率	12.0		12.2	10.8	
他会計繰入金対医業収益比率	14.2		14.3	12.4	
他会計繰入金対総収益比率	12.2		12.3	10.7	
実質収益対経常費用比率	81.2		81.6	82.3	

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	19,588,448
1 固定資産	14,474,552
(1) 有形固定資産	13,565,713
(2) 無形固定資産	2,656
(3) 投資その他の資産	906,183
2 流動資産	5,113,896
(1) 現金及び預金	3,700,670
(2) 未収金及び未収収益	1,312,209
(3) 貸倒引当金()	67,235
(4) 貯蔵品	168,202
3 繰延資産	-
負債合計	18,909,783
1 固定負債	15,628,379
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,205,289
(2) その他の企業債	13,000
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	2,213,750
(5) 引当金	2,196,340
(6) リース債務	-
2 流動負債	2,261,898
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	887,902
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	138,250
(5) 引当金	377,389
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	743,549
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,019,506
(1) 長期前受金	3,980,365
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,960,859
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	678,665
1 本金	13,986,099
2 剰余金	-13,307,434
(1) 資本剰余金	220,564
(2) 利益剰余金	-13,527,998
負債・資本合計	19,588,448
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,124,076	1,127,547
資本勘定繰入	449,302	460,037
計	1,573,378	1,587,584

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	171.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名 香川県	
市町村・組合名	高松市		
病院名	市民病院塩江分院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,621 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	6	指定病院の状況	へ
許可公営企業		看護配置	20:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	67	-	8.7	20.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	67	-	8.7	20.9
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	417,496
決算規模(千円)	177,753,103
標準財政規模(千円)	101,928,418
財政力指数	0.76
経常収支比率(%)	96.3
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	393,692			
1 経常収益	393,474			
(1) 医業収益	137,668			
(うち修正医業収益)	137,668			
入院収益	-			
外来収益	132,521			
診療収入計	132,521			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	5,147			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	255,806			
(うち国・都道府県補助金)	358			
(うち他会計補助・負担金)	248,689			
(うち長期前受金戻入)	3,617			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	218			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	495,410			
2 経常費用	389,469			
(1) 医業費用	378,404			
職員給与費	249,312	181.1	60.8	82.0
材料費	45,188	32.8	27.1	14.2
(うち薬品費)	39,447	28.7	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	5,741	4.2	11.8	6.1
減価償却費	12,757	9.3	8.6	12.5
経費	69,621	50.6	22.0	34.4
(うち委託料)	30,236	22.0	11.8	16.9
研究研修費	1,476			
資産減耗費	50			
(2) 医業外費用	11,065			
(うち支払利息)	1,104	0.8	0.9	1.2
(3) 特別損失	105,941			
経常損益	4,005			
純損益	-101,718			
累積欠損金	610,021			
経常収支比率	101.0		93.0	93.1
医業収支比率	36.4		83.9	69.6
修正医業収支比率	36.4		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	63.2		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	180.6		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	63.2		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	37.2		81.6	68.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	19,588,448
1 固定資産	14,474,552
(1) 有形固定資産	13,565,713
(2) 無形固定資産	2,656
(3) 投資その他の資産	906,183
2 流動資産	5,113,896
(1) 現金及び預金	3,700,670
(2) 未収金及び未収収益	1,312,209
(3) 貸倒引当金()	67,235
(4) 貯蔵品	168,202
3 繰延資産	-
負債合計	18,909,783
1 固定負債	15,628,379
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,205,289
(2) その他の企業債	13,000
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	2,213,750
(5) 引当金	2,196,340
(6) リース債務	-
2 流動負債	2,261,898
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	887,902
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	138,250
(5) 引当金	377,389
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	743,549
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,019,506
(1) 長期前受金	3,980,365
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,960,859
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	678,665
1 本金	13,986,099
2 剰余金	-13,307,434
(1) 資本剰余金	220,564
(2) 利益剰余金	-13,527,998
負債・資本合計	19,588,448
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	221,673	248,689
資本勘定繰入	3,600	3,600
計	225,273	252,289

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	171.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		香川県	
市町村・組合名	坂出市		
病院名	市立病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	15,888 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	24	指定病院の状況	救臨感へ輪
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	190	83.2	79.0	77.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	84.9	82.4	92.1
計	194	83.2	79.1	77.4
平均在院日数(一般病床のみ)		11.6	11.8	11.0

設立団体の状況		
人口(人)	50,624	
決算規模(千円)	26,453,599	
標準財政規模(千円)	14,465,965	
財政力指数	0.78	
経常収支比率(%)	88.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.8
	将来負担比率(%)	74.1

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,418,366			
1 経常収益	7,293,560			
(1) 医業収益	6,755,469			
(うち修正医業収益)	6,669,305			
入院収益	3,825,388			
外来収益	2,663,264			
診療収入計	6,488,652			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	266,817			
(うち他会計負担金)	86,164			
(2) 医業外収益	538,091			
(うち国・都道府県補助金)	7,857			
(うち他会計補助・負担金)	175,120			
(うち長期前受金戻入)	267,436			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	124,806			
(うち他会計繰入金)	4,385			
総費用	7,402,345			
2 経常費用	7,398,527			
(1) 医業費用	7,001,829			
職員給与費	3,096,734	45.8	60.8	69.3
材料費	2,388,786	35.4	27.1	18.4
(うち薬品費)	1,620,235	24.0	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	768,551	11.4	11.8	9.1
減価償却費	422,987	6.3	8.6	10.8
経費	1,078,632	16.0	22.0	29.9
(うち委託料)	569,036	8.4	11.8	13.7
研究研修費	10,283			
資産減耗費	4,407			
(2) 医業外費用	396,698			
(うち支払利息)	55,566	0.8	0.9	1.0
(3) 特別損失	3,818			
経常損益	-104,967			
純損益	16,021			
累積欠損金	-			
経常収支比率	98.6		93.0	91.6
医業収支比率	96.5		83.9	77.4
修正医業収支比率	95.3		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	3.6		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	3.9		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	3.6		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	95.0		81.6	75.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	13,023,996
1 固定資産	5,670,326
(1) 有形固定資産	4,696,405
(2) 無形固定資産	609
(3) 投資その他の資産	973,312
2 流動資産	7,353,670
(1) 現金及び預金	6,206,343
(2) 未収金及び未収収益	1,135,313
(3) 貸倒引当金()	7,377
(4) 貯蔵品	17,028
3 繰延資産	-
負債合計	7,742,805
1 固定負債	5,846,056
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,479,310
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,366,746
(6) リース債務	-
2 流動負債	923,933
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	344,758
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	167,558
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	363,369
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	972,816
(1) 長期前受金	2,897,282
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,924,466
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	5,281,191
1 本金	2,011,253
2 剰余金	3,586,596
(1) 資本剰余金	8,591
(2) 利益剰余金	3,578,005
負債・資本合計	13,023,996
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	473,038	265,669
資本勘定繰入	202,531	91,511
計	675,569	357,180

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		香川県	
市町村・組合名	さぬき市		
病院名	さぬき市民病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	14,884 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	23	指定病院の状況	救臨感へ災輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	175	64.7	60.3	64.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	0.5	15.4	44.7
計	179	63.2	59.3	64.4
平均在院日数(一般病床のみ)		17.1	16.8	17.0

設立団体の状況		
人口(人)	47,003	
決算規模(千円)	26,704,926	
標準財政規模(千円)	15,522,789	
財政力指数	0.39	
経常収支比率(%)	98.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.7
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,542,361			
1 経常収益	4,542,361			
(1) 医業収益	3,978,512			
(うち修正医業収益)	3,869,015			
入院収益	1,977,524			
外来収益	1,692,785			
診療収入計	3,670,309			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	308,203			
(うち他会計負担金)	109,497			
(2) 医業外収益	563,849			
(うち国・都道府県補助金)	2,778			
(うち他会計補助・負担金)	292,480			
(うち長期前受金戻入)	177,809			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,415,957			
2 経常費用	5,415,957			
(1) 医業費用	5,206,764			
職員給与費	2,988,141	75.1	60.8	69.3
材料費	1,118,367	28.1	27.1	18.4
(うち薬品費)	694,344	17.5	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	389,587	9.8	11.8	9.1
減価償却費	320,472	8.1	8.6	10.8
経費	751,360	18.9	22.0	29.9
(うち委託料)	337,760	8.5	11.8	13.7
研究研修費	20,876			
資産減耗費	7,548			
(2) 医業外費用	209,193			
(うち支払利息)	32,934	0.8	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損益	-873,596			
純損益	-873,596			
累積欠損金	2,691,237			
経常収支比率	83.9		93.0	91.6
医業収支比率	76.4		83.9	77.4
修正医業収支比率	74.3		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	8.8		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	10.1		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	8.8		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	76.4		81.6	75.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	6,127,140
1 固定資産	4,859,631
(1) 有形固定資産	3,942,680
(2) 無形固定資産	4,363
(3) 投資その他の資産	912,588
2 流動資産	1,267,509
(1) 現金及び預金	502,126
(2) 未収金及び未収収益	712,671
(3) 貸倒引当金()	1,710
(4) 貯蔵品	46,577
3 繰延資産	-
負債合計	4,011,832
1 固定負債	2,169,335
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,969,335
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	200,000
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	787,608
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	189,755
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	226,727
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	346,811
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,054,889
(1) 長期前受金	3,139,976
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,085,087
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,115,308
1 資本金	4,750,295
2 剰余金	-2,634,987
(1) 資本剰余金	3,650
(2) 利益剰余金	-2,638,637
負債・資本合計	6,127,140
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	405,062	401,977
資本勘定繰入	125,176	125,176
計	530,238	527,153

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	67.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		香川県	
市町村・組合名	三豊市		
病院名	みとよ市民病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	9,813 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	11	指定病院の状況	救臨へ輪
許可公営企業		看護配置	13:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	46	81.2	74.9	82.8
療養	46	69.8	72.5	77.5
結核	-	-	-	-
精神	30	74.7	62.5	49.9
感染症	-	-	-	-
計	122	75.3	70.9	72.7
平均在院日数(一般病床のみ)		30.8	28.5	30.4

設立団体の状況		
人口(人)	61,857	
決算規模(千円)	38,427,256	
標準財政規模(千円)	20,722,875	
財政力指数	0.42	
経常収支比率(%)	98.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.1
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,083,973			
1 経常収益	2,083,665			
(1) 医業収益	1,611,273			
(うち修正医業収益)	1,455,987			
入院収益	915,541			
外来収益	467,165			
診療収入計	1,382,706			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	228,567			
(うち他会計負担金)	155,286			
(2) 医業外収益	472,392			
(うち国・都道府県補助金)	1,358			
(うち他会計補助・負担金)	316,999			
(うち長期前受金戻入)	149,356			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	308			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,277,477			
2 経常費用	2,270,347			
(1) 医業費用	2,183,116			
職員給与費	1,207,927	75.0	60.8	69.3
材料費	187,980	11.7	27.1	18.4
(うち薬品費)	138,679	8.6	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	49,301	3.1	11.8	9.1
減価償却費	259,415	16.1	8.6	10.8
経費	485,836	30.2	22.0	29.9
(うち委託料)	239,527	14.9	11.8	13.7
研究研修費	23,054			
資産減耗費	18,904			
(2) 医業外費用	87,231			
(うち支払利息)	30,621	1.9	0.9	1.0
(3) 特別損失	7,130			
経常損益	-186,682			
純損益	-193,504			
累積欠損金	1,399,221			
経常収支比率	91.8		93.0	91.6
医業収支比率	73.8		83.9	77.4
修正医業収支比率	66.7		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	22.7		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	29.3		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	22.7		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	71.0		81.6	75.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	8,292,476
1 固定資産	7,089,420
(1) 有形固定資産	7,079,580
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	9,840
2 流動資産	1,203,056
(1) 現金及び預金	971,546
(2) 未収金及び未収収益	228,954
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	2,556
3 繰延資産	-
負債合計	5,899,380
1 固定負債	4,840,475
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,054,475
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	786,000
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	482,800
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	223,957
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	91,621
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	164,066
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	576,105
(1) 長期前受金	2,477,873
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,901,768
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,393,096
1 本金	1,353,668
2 剰余金	1,039,428
(1) 資本剰余金	1,727,689
(2) 利益剰余金	-688,261
負債・資本合計	8,292,476
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	472,285	472,285
資本勘定繰入	127,027	127,027
計	599,312	599,312

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	85.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		香川県	
市町村・組合名	三豊市		
病院名	西香川病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	11,789 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	3	指定病院の状況	臨
許可公営企業		看護配置	20:1
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	90	93.8	93.5	92.0
結核	-	-	-	-
精神	60	96.4	97.6	96.4
感染症	-	-	-	-
計	150	94.9	95.1	93.8
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	61,857	
決算規模(千円)	38,427,256	
標準財政規模(千円)	20,722,875	
財政力指数	0.42	
経常収支比率(%)	98.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.1
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	232,588			
1 経常収益	232,588			
(1) 医業収益	1,264			
(うち修正医業収益)	1,264			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	1,264			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	231,324			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	198,279			
(うち長期前受金戻入)	32,594			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	212,409			
2 経常費用	212,409			
(1) 医業費用	188,317			
職員給与費	-	-	60.8	69.3
材料費	-	-	27.1	18.4
(うち薬品費)	-	-	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	9.1
減価償却費	83,704	6622.2	8.6	10.8
経費	103,231	8167.0	22.0	29.9
(うち委託料)	92,038	7281.5	11.8	13.7
研究研修費	-			
資産減耗費	1,382			
(2) 医業外費用	24,092			
(うち支払利息)	4,565	361.2	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損益	20,179			
純損益	20,179			
累積欠損金	-			
経常収支比率	109.5		93.0	91.6
医業収支比率	0.7		83.9	77.4
修正医業収支比率	0.7		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	85.2		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	15686.6		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	85.2		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	16.2		81.6	75.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	8,292,476
1 固定資産	7,089,420
(1) 有形固定資産	7,079,580
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	9,840
2 流動資産	1,203,056
(1) 現金及び預金	971,546
(2) 未収金及び未収収益	228,954
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	2,556
3 繰延資産	-
負債合計	5,899,380
1 固定負債	4,840,475
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,054,475
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	786,000
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	482,800
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	223,957
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	91,621
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	164,066
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	576,105
(1) 長期前受金	2,477,873
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,901,768
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,393,096
1 本金	1,353,668
2 剰余金	1,039,428
(1) 資本剰余金	1,727,689
(2) 利益剰余金	-688,261
負債・資本合計	8,292,476
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	199,779	198,279
資本勘定繰入	43,733	19,590
計	243,512	217,869

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	85.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名 香川県	
市町村・組合名	土庄町		
病院名	国保土庄中央病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上～200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	12,846
決算規模(千円)	10,490,938
標準財政規模(千円)	5,342,434
財政力指数	0.31
経常収支比率(%)	93.0
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,069			
1 経常収益	4,069			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	4,069			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	4,069			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,069			
2 経常費用	4,069			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.8	69.3
材料費	-	-	27.1	18.4
(うち薬品費)	-	-	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	9.1
減価償却費	-	-	8.6	10.8
経費	-	-	22.0	29.9
(うち委託料)	-	-	11.8	13.7
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	4,069			
(うち支払利息)	4,069	-	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		93.0	91.6
医業収支比率	-		83.9	77.4
修正医業収支比率	-		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	-		81.6	75.4

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,713	4,069
資本勘定繰入	37,701	56,552
計	40,414	60,621

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
 うち他会計負担金を除いたものと医業外収益から
 他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
 占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名 香川県	
市町村・組合名	小豆島町		
病院名	内海病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上～200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	13,870
決算規模(千円)	13,021,422
標準財政規模(千円)	5,868,105
財政力指数	0.29
経常収支比率(%)	90.2
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,915			
1 経常収益	11,915			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	11,915			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	11,915			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,915			
2 経常費用	11,915			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.8	69.3
材料費	-	-	27.1	18.4
(うち薬品費)	-	-	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	9.1
減価償却費	-	-	8.6	10.8
経費	-	-	22.0	29.9
(うち委託料)	-	-	11.8	13.7
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	11,915			
(うち支払利息)	11,915	-	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		93.0	91.6
医業収支比率	-		83.9	77.4
修正医業収支比率	-		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	-		81.6	75.4

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	7,943	11,915
資本勘定繰入	159,403	239,105
計	167,346	251,020

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
 うち他会計負担金を除いたものと医業外収益から
 他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
 占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				香川県	
市町村・組合名	綾川町				
病院名	綾川町国民健康保険陶病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	6,157 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	9	指定病院の状況	臨へ		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	35	76.4	72.4	77.4
療養	28	81.5	77.9	79.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	63	78.7	74.8	78.1
平均在院日数(一般病床のみ)		19.7	20.9	19.6

設立団体の状況		
人口(人)	22,693	
決算規模(千円)	12,790,225	
標準財政規模(千円)	7,283,890	
財政力指数	0.49	
経常収支比率(%)	79.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-1.9
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	1,361,019				
1 経常収益	1,361,019				
(1) 医業収益	1,257,338				
(うち修正医業収益)	1,257,338				
入院収益	547,852				
外来収益	590,377				
診療収入計	1,138,229				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	119,109				
(うち他会計負担金)	-				
(2) 医業外収益	103,681				
(うち国・都道府県補助金)	1,935				
(うち他会計補助・負担金)	70,000				
(うち長期前受金戻入)	5,599				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	1,345,086				
2 経常費用	1,345,086				
(1) 医業費用	1,262,351				
職員給与費	741,034	58.9	60.8	82.0	
材料費	151,694	12.1	27.1	14.2	
(うち薬品費)	81,045	6.4	14.8	7.3	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	70,649	5.6	11.8	6.1	
減価償却費	59,907	4.8	8.6	12.5	
経費	305,016	24.3	22.0	34.4	
(うち委託料)	142,660	11.3	11.8	16.9	
研究研修費	2,082				
資産減耗費	2,618				
(2) 医業外費用	82,735				
(うち支払利息)	11,898	0.9	0.9	1.2	
(3) 特別損失	-				
経常損益	15,933				
純損益	15,933				
累積欠損金	-				
経常収支比率	101.2		93.0	93.1	
医業収支比率	99.6		83.9	69.6	
修正医業収支比率	99.6		81.0	65.2	
他会計繰入金対経常収益比率	5.1		12.2	26.7	
他会計繰入金対医業収益比率	5.6		14.3	38.3	
他会計繰入金対総収益比率	5.1		12.3	26.8	
実質収益対経常費用比率	96.0		81.6	68.2	

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	3,698,045
1 固定資産	1,162,727
(1) 有形固定資産	1,162,727
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	2,535,318
(1) 現金及び預金	2,335,275
(2) 未収金及び未収収益	194,957
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	5,086
3 繰延資産	-
負債合計	833,640
1 固定負債	510,392
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	510,392
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	187,577
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	66,959
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	47,989
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	52,140
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	135,671
(1) 長期前受金	358,104
(2) 長期前受金収益化累計額()	222,433
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,864,405
1 本金	1,590,616
2 剰余金	1,273,789
(1) 資本剰余金	4,046
(2) 利益剰余金	1,269,743
負債・資本合計	3,698,045
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	87,793	70,000
資本勘定繰入	57,205	-
計	144,998	70,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		香川県	
市町村・組合名	三豊総合病院企業団		
病院名	三豊総合病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透Ⅰ訓力
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	44,942 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	29	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	400床以上～500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	412	76.2	78.7	74.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	57.6	64.8	63.1
計	416	76.0	78.6	74.8
平均在院日数(一般病床のみ)		13.3	14.6	14.7

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,729,574			
1 経常収益	12,711,887			
(1) 医業収益	11,676,893			
(うち修正医業収益)	11,021,630			
入院収益	7,325,865			
外来収益	3,407,820			
診療収入計	10,733,685			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	943,208			
(うち他会計負担金)	655,263			
(2) 医業外収益	1,034,994			
(うち国・都道府県補助金)	104,895			
(うち他会計補助・負担金)	256,549			
(うち長期前受金戻入)	94,902			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	17,687			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,981,191			
2 経常費用	12,965,880			
(1) 医業費用	12,447,263			
職員給与費	6,356,134	54.4	60.8	58.1
材料費	2,949,964	25.3	27.1	29.1
(うち薬品費)	1,413,014	12.1	14.8	15.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,430,137	12.2	11.8	12.7
減価償却費	927,664	7.9	8.6	8.1
経費	2,118,192	18.1	22.0	18.7
(うち委託料)	1,063,909	9.1	11.8	10.4
研究研修費	91,126			
資産減耗費	4,183			
(2) 医業外費用	518,617			
(うち支払利息)	25,942	0.2	0.9	0.9
(3) 特別損失	15,311			
損益	-253,993			
純損益	-251,617			
累積欠損金	-			
経常収支比率	98.0		93.0	93.4
医業収支比率	93.8		83.9	87.3
修正医業収支比率	88.5		81.0	84.5
他会計繰入金対経常収益比率	7.2		12.2	9.8
他会計繰入金対医業収益比率	7.8		14.3	11.0
他会計繰入金対総収益比率	7.2		12.3	9.8
実質収益対経常費用比率	91.0		81.6	84.3

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	28,877,637
1 固定資産	15,646,553
(1) 有形固定資産	9,467,438
(2) 無形固定資産	124
(3) 投資その他の資産	6,178,991
2 流動資産	13,231,084
(1) 現金及び預金	10,050,989
(2) 未収金及び未収収益	2,426,652
(3) 貸倒引当金()	5,902
(4) 貯蔵品	112,591
3 繰延資産	-
負債合計	4,497,194
1 固定負債	1,392,918
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,003,939
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	388,979
(6) リース債務	-
2 流動負債	1,909,086
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	166,263
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	645,796
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	489,972
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	558,037
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,195,190
(1) 長期前受金	3,300,142
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,104,952
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	24,380,443
1 本金	18,047,879
2 剰余金	6,332,564
(1) 資本剰余金	191,229
(2) 利益剰余金	6,141,335
負債・資本合計	28,877,637
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	1,860,267	911,812
資本勘定繰入	166,326	-
計	2,026,593	911,812

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		香川県	
市町村・組合名	小豆島中央病院企業団		
病院名	小豆島中央病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	17,850 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	14	指定病院の状況	救臨感へ災
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	159	63.9	56.8	64.6
療養	31	86.9	92.0	94.4
結核	5	1.1	1.5	0.5
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	14.5	41.0
計	199	64.7	59.6	66.8
平均在院日数(一般病床のみ)		13.5	12.8	13.7

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,131,258			
1 経常収益	4,129,258			
(1) 医業収益	3,378,569			
(うち修正医業収益)	3,308,569			
入院収益	1,768,653			
外来収益	1,364,632			
診療収入計	3,133,285			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	245,284			
(うち他会計負担金)	70,000			
(2) 医業外収益	750,689			
(うち国・都道府県補助金)	65,619			
(うち他会計補助・負担金)	434,239			
(うち長期前受金戻入)	113,850			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,000			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,736,767			
2 経常費用	4,664,476			
(1) 医業費用	4,381,766			
職員給与費	2,520,760	74.6	60.8	69.3
材料費	658,548	19.5	27.1	18.4
(うち薬品費)	349,131	10.3	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	272,498	8.1	11.8	9.1
減価償却費	383,939	11.4	8.6	10.8
経費	805,437	23.8	22.0	29.9
(うち委託料)	304,331	9.0	11.8	13.7
研究研修費	10,107			
資産減耗費	2,975			
(2) 医業外費用	282,710			
(うち支払利息)	12,740	0.4	0.9	1.0
(3) 特別損失	72,291			
損益	-535,218			
純損益	-605,509			
累積欠損金	915,848			
経常収支比率	88.5		93.0	91.6
医業収支比率	77.1		83.9	77.4
修正医業収支比率	75.5		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	12.2		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	14.9		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	12.2		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	77.7		81.6	75.4

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	7,739,310
1 固定資産	5,643,058
(1) 有形固定資産	4,900,091
(2) 無形固定資産	1,998
(3) 投資その他の資産	740,969
2 流動資産	2,096,252
(1) 現金及び預金	1,131,063
(2) 未収金及び未収収益	742,285
(3) 貸倒引当金()	317
(4) 貯蔵品	22,194
3 繰延資産	-
負債合計	4,860,373
1 固定負債	2,608,410
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,079,395
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	172,800
(5) 引当金	348,494
(6) リース債務	7,721
2 流動負債	714,039
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	130,894
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	7,200
(5) 引当金	148,050
(6) リース債務	4,962
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	205,887
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,537,924
(1) 長期前受金	2,970,330
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,432,406
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,878,937
1 資本金	3,794,785
2 剰余金	-915,848
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-915,848
負債・資本合計	7,739,310
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	924,387	504,239
資本勘定繰入	200,289	123,431
計	1,124,676	627,670

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	27.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。